

平成20年度第1四半期「景気動向調査」結果報告

今後の景気先行きを懸念するも

売上(出荷)高・景況感の対三カ月前比では回復感

コメント：【製造業】

今後の業界景気予測に加え、経済全体予測でもDI値が悪化し、両予測ともマイナス50ポイント超とこれまでにない厳しい見通しをされている。

前回調査で調査開始(平成16年2月)以来最も低位DI値を記録した売上(出荷)高・景況感において、対三カ月前比では両項目とも回復が見られた。対前年比項目では、売上(出荷)高で前回の低位水準をさらに悪化させたが、逆に景況感では回復を見せており、今後の動向が注目される。

原油高騰による影響については、「経営を揺るがす程」の影響との回答が約44%(前回より約11%増加)、価格転嫁の面でも「ほとんど転嫁できていない」が約42%と厳しい経営環境にある。

【非製造業】

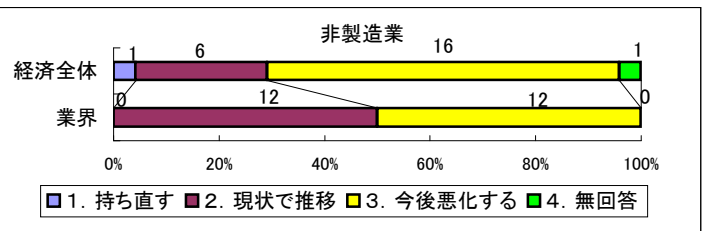
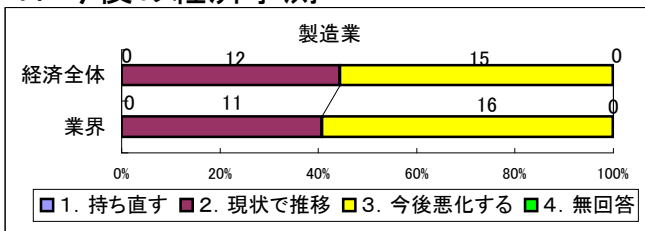
今後の業界景気予測では若干回復が見られた一方、経済全体予測では大幅にDI値が低下。両予測ともマイナス50ポイント超と厳しい見通しをされている。

売上(出荷)高では対三カ月前・対前年比のいずれの項目においても、前回DI値から回復。前回、最も低位DI値となった対三カ月前比では大幅(16.7ポイント)に回復した

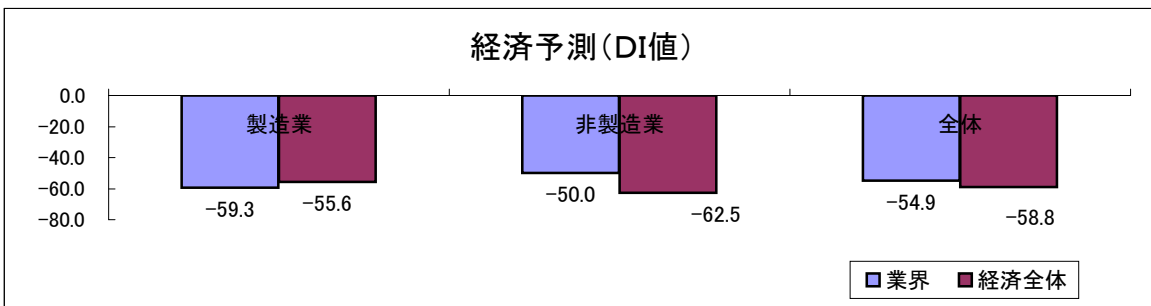
景況感では対三カ月前比では7.8ポイント回復した一方、対前年比では7.1ポイント悪化。いずれもDI値がマイナス45ポイント超と景気回復感に関しては慎重な姿勢が見られた。

原油高騰による影響では、「経営を揺るがす程」の影響との回答が約9%増加。価格転嫁の面では、「ほとんど転嫁できていない」が約67%と製造業以上に厳しい経営環境である。

1. 今後の経済予測



DI値	業界	経済全体	業界(前回)	経済(前回)
製造業	-59.3	-55.6	-37.5	-50.0
非製造業	-50.0	-62.5	-53.6	-50.0
全体	-54.9	-58.8	-46.2	-50.0

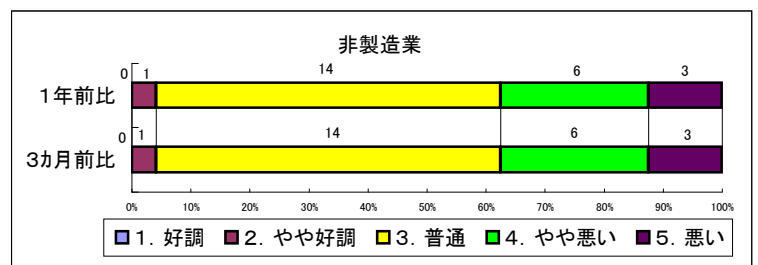
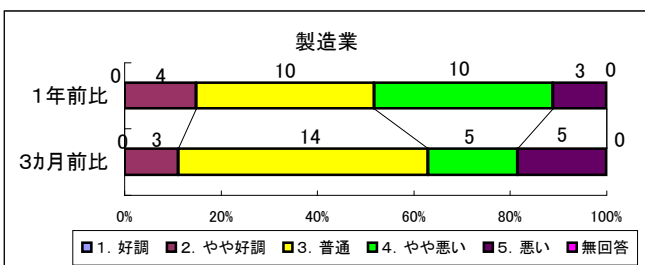


今後の業界景気予測は、製造業で21.8ポイント(以下、ポイントは省略)悪化も非製造業では3.6回復。

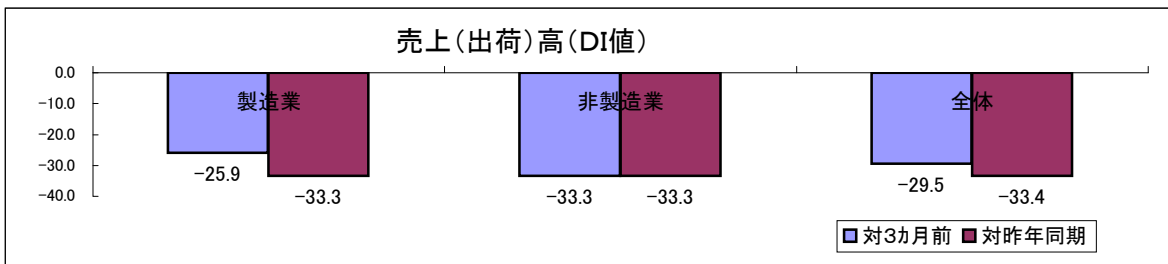
経済全体の景気予測は、製造業で5.6、非製造業で12.5悪化。

いずれの調査項目もDI値は▲50.0(以下、▲印はDI値のマイナス値を示す)超と景気の先行き不安を予測される向きが強い。これまでの自社業界に対しての厳しい見方に加え、経済全体の景気先行きに対しても懸念される傾向が強くなっており、DI値も低落が続いている。

2. 売上(出荷)高について



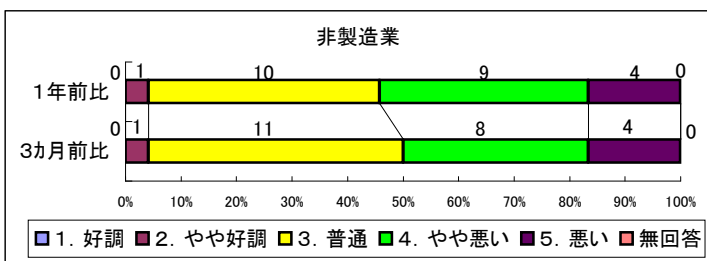
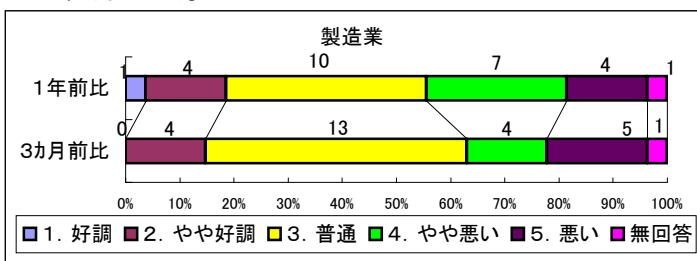
DI値	対3カ月前	対昨年同期	対3カ月前 (前回)	対昨年同期 (前回)
製造業	-25.9	-33.3	-37.5	-25.0
非製造業	-33.3	-33.3	-50.0	-39.3
全体	-29.5	-33.4	-44.2	-32.7



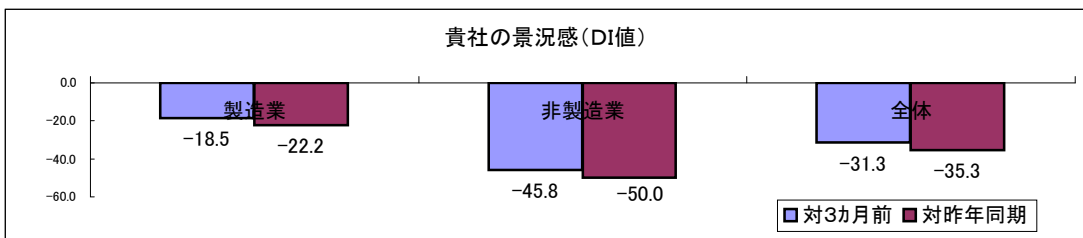
対三カ月前比では製造業が11.6、非製造業でも16.7回復した。
対前年比では製造業が8.3悪化するも非製造業では6.0回復。

両業種とも対三カ月前比でDI値が改善され、一時の不調を脱したが、前回調査における同項目値が調査開始(平成16年2月)以来、最低位であったこともあり、対前年比項目での回復感も含めて今後、本格的な回復傾向へ向うか否か動向が注目される。

3. 貴社の景況感について



DI値	対3カ月前	対昨年同期	対3カ月前 (前回)	対昨年同期 (前回)
製造業	-18.5	-22.2	-41.7	-33.3
非製造業	-45.8	-50.0	-53.6	-42.9
全体	-31.3	-35.3	-48.1	-38.5



対三カ月前比では製造業が23.2、非製造業でも7.8回復。

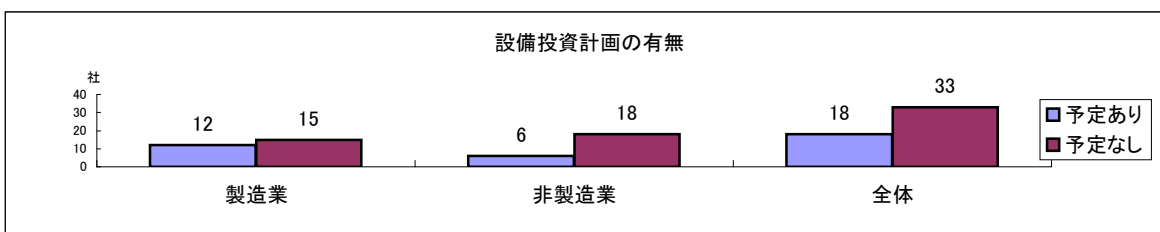
対前年比では製造業が11.1回復するも非製造業では7.1悪化。

売上(出荷)高同様に対三カ月前比項目では、両業種とも前回調査から回復傾向にある。

一方で、対前年比項目においては製造業で回復が見られたものの、非製造業では調査開始以来最も低位な水準となった。

4. ①設備投資計画について

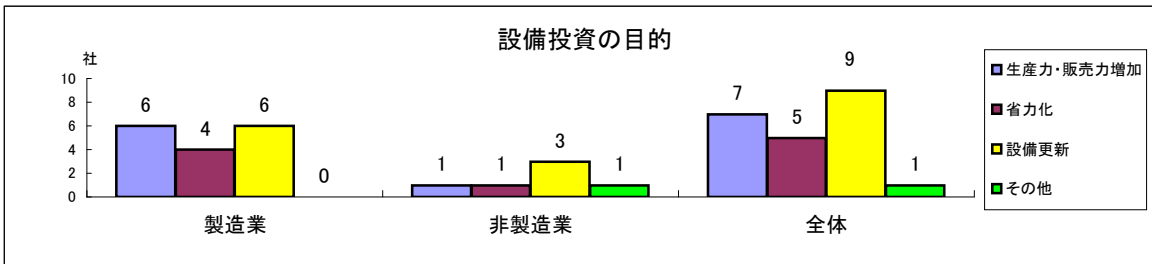
	予定あり		予定なし		無回答		合計	
製造業	12	44.4%	15	55.6%	0	0.0%	27	100.0%
非製造業	6	25.0%	18	75.0%	0	0.0%	24	100.0%
全体	18	35.3%	33	64.7%	0	0.0%	51	100.0%



製造業では約44%、非製造業では約25%が設備投資を計画している。両業種とも設備投資予定割合はほぼ前回と同水準であった。

4. ②設備投資目的について

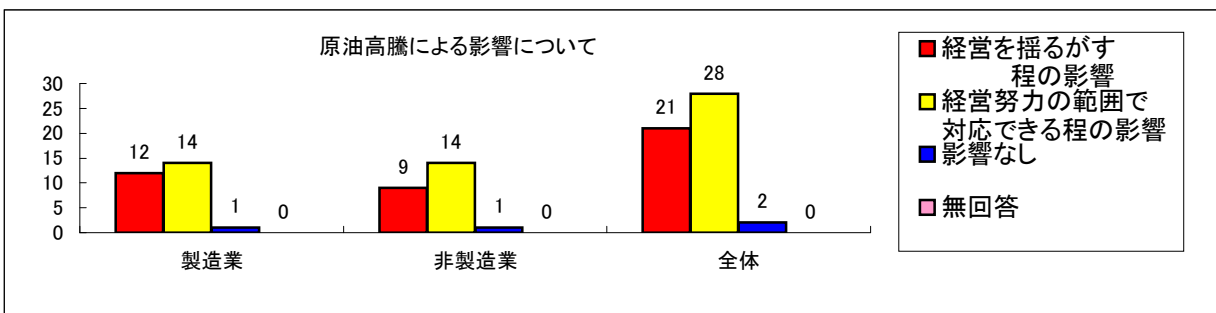
	生産力・販売力増加	省力化	設備更新	その他	合計
製造業	6	4	6	0	16
非製造業	1	1	3	1	6
全体	7	5	9	1	22



製造業の投資目的は「生産力・販売力増加」「設備更新」、非製造業では「設備更新」が最も多い。製造業では「省力化」の回答数が伸びた。

5. ①原油高騰による影響について

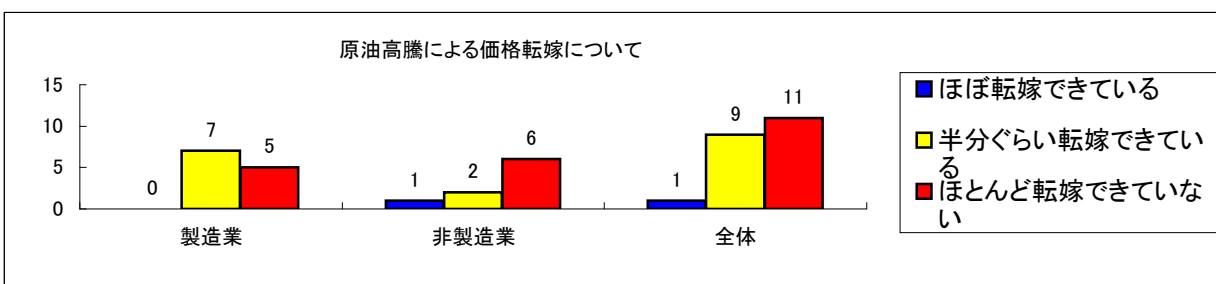
	経営を揺るがす程の影響	経営努力の範囲で対応できる程の影響	影響なし	無回答	合計
製造業	12 [44.4%]	14 [51.9%]	1 [3.7%]	0 [0.0%]	27 [100.0%]
非製造業	9 [37.5%]	14 [58.3%]	1 [4.2%]	0 [0.0%]	24 [100.0%]
全体	21 [41.2%]	28 [54.9%]	2 [3.9%]	0 [0.0%]	51 [100.0%]



両業種ともに「経営努力の範囲で対応できる程の影響」の回答が最も多いが、前回に比べると「経営努力の範囲で対応できる程」から「経営を揺るがす程」へ回答割合がシフトし、経営に及ぼす影響力がさらに拡大している結果となった。

5. ②原油高騰による価格転嫁について

	ほぼ転嫁できている		半分ぐらい転嫁できている		ほとんど転嫁できていない		合計	
製造業	0	0.0%	7	58.3%	5	41.7%	12	100.0%
非製造業	1	11.1%	2	22.2%	6	66.7%	9	100.0%
全体	1	4.8%	9	42.9%	11	52.4%	21	100.0%



※調査項目「原油高騰による影響」において「経営を揺るがす程」と回答された所を対象に行なった追加調査。

製造業では、「半分ぐらい転嫁できている」が約58%、「ほとんど転嫁できていない」が約42%であった。

非製造業では、「ほぼ転嫁できている」が約11%、「半分ぐらい転嫁できている」が約22%、「ほとんど転嫁できていない」が約67%。製造業と比較すると、「ほとんど転嫁できていない」という回答割合が高い。

A. 調査概要

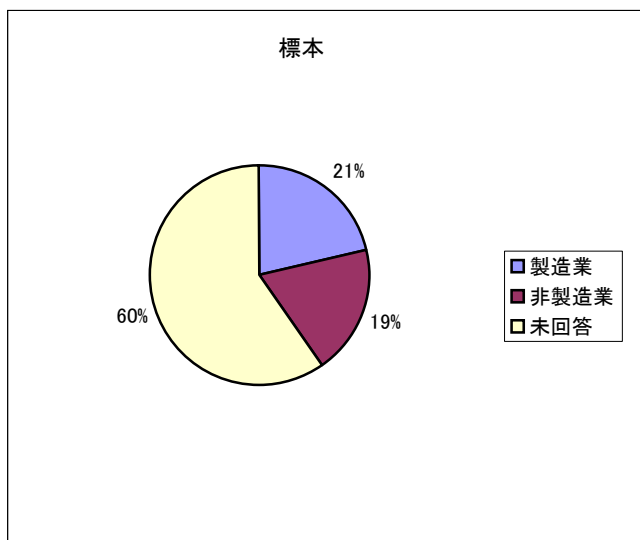
1. 調査目的 四半期ごとに景気動向調査を実施し、管内景況を恒常的に把握する。
調査を実施し恒常的に管内景況を把握する。
2. 調査期間 平成20年4月30日～5月8日
3. 調査方法 FAXにより依頼、回答
4. 調査対象 各部会役員 127社

※DI値＝「好調＋やや好調」(持ち直す)の回答割合から「悪い＋やや悪い」(悪化する)の回答割合を差し引いたもの。数値が高いほど景況感が良く、低いほど悪い。
プラス100が最高値、0が平均、マイナス100が最低値を示す。

5. 標本数

	調査対象
一般工業	23
建設業	15
醤油工業	4
食品工業	10
皮革工業	18
公益業	15
サービス業	8
理財	8
商業	26
合計	127

	調査対象	回答	回答
製造業	70	27	38.6%
非製造業	57	24	42.1%
合計	127	51	40.2%
未回答		76	59.8%



集計表

1) 今後の景気動向予測

項目	業界					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 持ち直す	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. 現状で推移	11	40.7%	12	50.0%	23	45.1%
3. 今後悪化する	16	59.3%	12	50.0%	28	54.9%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	27	100.0%	24	100.0%	51	100.0%

DI値	-59.3	-50.0	-54.9
DI値(前回-2月)	-37.5	-53.6	-46.2
	-21.8	3.6	-8.7

項目	経済全体					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 持ち直す	0	0.0%	1	4.2%	1	2.0%
2. 現状で推移	12	44.4%	6	25.0%	18	35.3%
3. 今後悪化する	15	55.6%	16	66.7%	31	60.8%
無回答	0	0.0%	1	4.2%	1	2.0%
合計	27	100.0%	24	100.0%	51	100.0%

DI値	-55.6	-62.5	-58.8
DI値(前回-2月)	-50.0	-50.0	-50.0
	-5.6	-12.5	-8.8

2) 売上(出荷)額について

項目	3か月前比					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 好調	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. やや好調	3	11.1%	1	4.2%	4	7.8%
3. 普通	14	51.9%	14	58.3%	28	54.9%
4. やや悪い	5	18.5%	6	25.0%	11	21.6%
5. 悪い	5	18.5%	3	12.5%	8	15.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	27	100.0%	24	100.0%	51	100.0%

DI値	-25.9	-33.3	-29.5
DI値(前回-2月)	-37.5	-50.0	-44.2
	11.6	16.7	14.7

項目	1年前比					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 好調	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. やや好調	4	14.8%	1	4.2%	5	9.8%
3. 普通	10	37.0%	14	58.3%	24	47.1%
4. やや悪い	10	37.0%	6	25.0%	16	31.4%
5. 悪い	3	11.1%	3	12.5%	6	11.8%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	27	100.0%	24	100.0%	51	100.0%

DI値	-33.3	-33.3	-33.4
DI値(前回-2月)	-25.0	-39.3	-32.7
	-8.3	6.0	-0.7

3) 景況感について

項目	3か月前比					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 好調	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. やや好調	4	14.8%	1	4.2%	5	9.8%
3. 普通	13	48.1%	11	45.8%	24	47.1%
4. やや悪い	4	14.8%	8	33.3%	12	23.5%
5. 悪い	5	18.5%	4	16.7%	9	17.6%
無回答	1	3.7%	0	0.0%	1	2.0%
合計	27	100.0%	24	100.0%	51	100.0%

DI値	-18.5	-45.8	-31.3
DI値(前回-2月)	-41.7	-53.6	-48.1
	23.2	7.8	16.8

項目	1年前比					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 好調	1	3.7%	0	0.0%	1	2.0%
2. やや好調	4	14.8%	1	4.2%	5	9.8%
3. 普通	10	37.0%	10	41.7%	20	39.2%
4. やや悪い	7	25.9%	9	37.5%	16	31.4%
5. 悪い	4	14.8%	4	16.7%	8	15.7%
無回答	1	3.7%	0	0.0%	1	2.0%
合計	27	100.0%	24	100.0%	51	100.0%

DI値	-22.2	-50.0	-35.3
DI値(前回-2月)	-33.3	-42.9	-38.5
	11.1	-7.1	3.2

4) ①設備投資計画について

業種別	製造業		非製造業		合計	
1. 予定あり	12	44.4%	6	25.0%	18	35.3%
2. 予定なし	15	55.6%	18	75.0%	33	64.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	27	100.0%	24	100.0%	51	100.0%

②設備投資目的について

業種別	製造業		非製造業		合計	
1. 生産力・販売力増加	6	37.5%	1	16.7%	7	31.8%
2. 省力化	4	25.0%	1	16.7%	5	22.7%
3. 設備更新	6	37.5%	3	50.0%	9	40.9%
4. その他	0	0.0%	1	16.7%	1	4.5%
合計	16	100.0%	6	100.0%	22	100.0%

5) ①原油高騰による影響について

業種別	製造業		非製造業		合計	
1. 経営を揺るがす程の影響	12	44.4%	9	37.5%	21	41.2%
2. 経営努力の範囲で対応できる程の影響	14	51.9%	14	58.3%	28	54.9%
3. 影響なし	1	3.7%	1	4.2%	2	3.9%
全体	27	100.0%	24	100.0%	51	100.0%

②原油高騰による価格転嫁について

業種別	製造業		非製造業		合計	
1. ほぼ転嫁できている	0	0.0%	1	11.1%	1	4.8%
2. 半分ぐらい転嫁できている	7	58.3%	2	22.2%	9	42.9%
3. ほとんど転嫁できていない	5	41.7%	6	66.7%	11	52.4%
全体	12	100.0%	9	100.0%	21	100.0%